

令和元年度事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

令和元年度、南信工科短大振興会の活動を、県南信工科短期大学校（以下 南信工科短大）独自の事業や会員企業が連携した南信工科短大の授業など含めて報告します。

1、入学式（南信工科短大行事）

- ①開催日 4月10日（水）
- ②場所 南信工科短大
- ③参加 向山会長
大石校長（常任理事）



入学式

2、役員会・総会

- ①開催日 6月11日（火）
- ②場所 南信工科短大、大芝荘（懇親会）
- ③参加 会員、来賓、スタッフ 総会61名、懇親会43名
- ④内容 事業・会計実績と計画、役員の改選、構内見学、懇親会 など



役員会



総会



懇親会

3、交流事業

1) 人材ふれあいフェア2019

建設業界との共催により、第4回目の人材ふれあいフェアを開催しました。

- ①日時 9月7日（土） 10:00～16:00
- ②会場 南信工科短大キャンパス、伊那建設会館
- ③概要
 - ・企業、商工支援団体、市町村の展示エリア 48ブース
 - ・南信工科短大生、高校生活動展示エリア 4ブース
 - ・ものづくり体験エリア 11コース
 - ・おもしろ実験エリア 7コース
 - ・リニア関連エリア（展示、JR 東海出張授業）
 - ・南信工科短大施設見学会
 - ・その他 飲食店（ソースカツ、ローメン、ピザ、ガレット、パン、

ラーメン、飲み物、など)

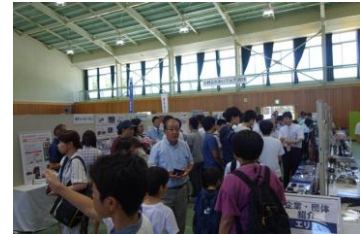
④参加者 ・ファミリー、中高校関係者、南信工科短大関係者、企業関係者、
商工支援団体関係者、など約2,000名(ほぼ前回並み)



オープニング



会員展示エリア1



会員展示エリア2



会員展示エリア3



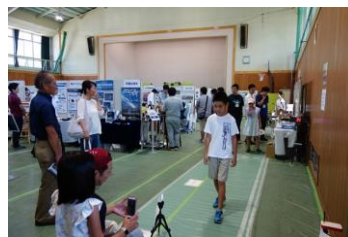
削ろう会



郷土愛プロジェクト



リニアコーナー



ぴったり歩こう実験



伊那小パン屋さん



マシニングセンタ実演



アクセサリづくり体験



発電と電気工作体験



ロボット操縦体験



いろいろな磁力体験



飲食エリア



工科短大生コーナー



工科短大生コーナー



コマづくり体験



レーザー彫刻
写真プレートづくり体験



簡単プログラミング体験



ミニショベル
ボールすくい体験



建設エリア



ロボットプログラミング体験



リニア出張授業



電子オルゴールを作ろう



色つき結晶体験



ポンポン船をつくろう



高校生エリア



人工ルビー体験



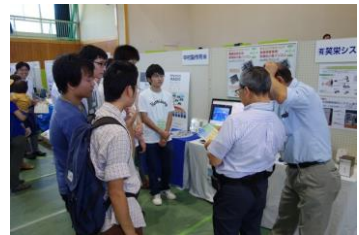
人工ルビー体験



木のメダルづくり体験



工科短大生見学ツアー



工科短大生見学ツアー

2) 講演会

2) -1

- ①講師 富士通 理事 首席エバンジェリスト
中山 五輪男氏
- ②開催日時 10月23日(水) 14:50~16:30
- ③対象 南信工科短大学生・教職員、会員企業、
など約130名
- ④概要 AIによる最先端技術とその開発事例を、
巧みな話術による講義と映像により紹介さ
れ、強烈なインパクトを与られました。
会員企業は元より本校学生にとっても科学
技術に取り組む大きなモチベーションとな
りました。



2) -2

- 「脳神経外科医として医療機器開発に携わっ
てきて」
- ①講師 伊那中央病院院長 信州大学名誉教授
本郷 一博氏
- ②開催日時 11月27日(水) 15:00~16:40
- ③対象 南信工科短大学生・教職員、会員企業、
など約100名
- ④概要 通常では窺い知れない貴重な医療の世界につ
いてお話し頂きました。医療機器開発の事例
を中心にしたお話は、これからの科学技術の
果たさなければならない大きな役割を示唆
し、科学技術に関わる当校の学生や教職員、
企業社員への励みとなりました。



2) -3

- 「デジタルモールド講座」
(南信工科短大授業)
- ①講師 (有)スワニー社長 橋爪 良博氏
- ②開催日時 講義 6月26日(水) 14:40~
実演 9月11日(水)
ワークラボハヶ岳にて
- ③対象 南信工科短大2年生・教職員
- ④概要 会員企業による最先端技術を学ぶため、プラ
スティック成形の基礎やデジタルモールド
(スワニー社商標)の概要、事例などについ
ての分かりやすい講義と、ワークラボハヶ岳
での実演を行いました。最新技術に対する学
生の興味は尽きないものがありました。



3) 社会学講座（南信工科短大授業）

会員企業トップや学術者などの方々、非常勤講師として南信工科短大にて講義をされました。

①講師；大石 修治 校長	10月 3日（水）
中田 教一 マルマン（株）会長	10月 9日（水）
小澤 仁 （株）フォルストコーポレーション社長	10月16日（水）
向山 孝一 KOA（株）会長	10月23日（水）
飯島 智 伊那市企画部長	10月30日（水）
伊藤 秀章 名古屋大学名誉教授	11月 6日（水）
太田 哲郎 オリオン機械（株）社長	11月13日（水）
望月 圭介 （株）信光社結晶開発部長	11月20日（水）
大石 修治 校長	11月27日（水）

②対象 南信工科短大2年生、教職員

③概要 各社トップの思い、各企業の考え方や取り組み、学生への期待、社会人としての心構えなどを熱く語っていただきました。



大石講師



中田講師



小澤講師



向山講師



飯島講師



伊藤講師



太田講師



望月講師

4) 産学共同授業／研究支援（南信工科短大授業）

会員企業の課題や技術を授業に取り入れ、学生の即戦力スキルアップを図りました。

4) -1 デジタルモールド技術講座

昨年に引き続き、スワニー橋爪 良博社長の講師により、デジタルモールド技術や成形技術の基本を授業カリキュラムに取り入れました。

4) -2 鉋くず厚さ測定装置の開発

削ろう会のニーズに応え、「鉋くず厚さ測定装置」を開発し、2台が5月11日の全国削ろう会伊那大会にて使用され、大活躍をしました。

4) -3 KOA（株）との共同実習

10月3日（木）、KOA（株）の協力により下記2テーマについて講演とグループワークによるアイデア出しを行いました。

①「円形ケース取り出し治具」

②「トレイへの製品整列」

4) -4 多摩川テクノクリエイション(株)との共同実習

10月10日(木)、多摩川テクノクリエイション(株)の協力により、「トルクメータ・トルクダイヤル治具の開発」をテーマに、講演とグループワークによるアイデア出しを行いました。

*いずれのテーマにおいても、学生は企業がどのような取り組みをしているのかわることができ、更に自ら具体的なアイデアを提案することにより、学生、企業共に有意義な取り組みとなりました。



4、研修事業

1) 技術研修会

1) -1 製造現場のための3Dツールによる「一気通貫」入門

- ①開催日時 10月2日、9日、16日、23日、30日
(全て火曜日) 13:30~16:30
- ②講師 Material 工房・テクノフレキス代表
藤崎 淳子氏
- ③参加者 会員企業18名
- ④概要 3D統合ツール Fusion360 を用いた講義と操作体験により、近年受発注にも欠かせない3DCADの有効性を学び、導入のきっかけにするための講座としました。



1) -2 最適な構造設計のためのトポロジー最適化研修

- ①開催日時 12月23日(月)
13:30~16:30
- ②講師 (株)飯沼ゲージ製作所
土橋 美博氏
(南信工科短大非常勤講師)
(株)くいんと 月野 誠氏、
(株)構造計画研究所 小熊 信明氏
- ③参加者 会員企業など7名
- ④概要 設計の強度を上げるためのより良い設計、構造を変えずにより軽くする設計などに役立たせるため、構造最適化ソフト HiramekiWorks を用いた操作実習を通して学ぶ講座としました。



2) 社会勉強会

2) -1 企業の一員となるための心構え研修会

- ①開催日時 1月8日(水) 14:30~16:00
- ②講師 KOA(株)人材教育センター 新倉 憲明氏
- ③対象 南信工科短大1年生
- ④概要 インターンシップでの大切なこと、社会人と学生との違い、就活で大切なこと、企業が求める人材などを学びました。

2) -2 新入社員研修会

- ①開催日時 3月6日(金) 13:00~16:00
- ②講師 まなびと 井坪 まゆ美代表
- ③対象 南信工科短大2年生
- ④概要 社会人としてのマナーや心構えなどを中心に、グループ討議、実技を通して当校出身ならではの身だしなみを学びました。



心構え



新入社員



新入社員

5、卒業生交流支援事業

1) OB会発足に向けての準備

①卒業時の寄付

OB会発足準備費として、第3期卒業生より1,000円/人、30人、計3万円の寄付を頂きました。

②卒業生名簿を作成しました。(今期まで3期生分)

2) 卒業生参画活動(南信工科短大授業)

会員企業に就職して1、2年の当校卒業生を学校に招き、在校生との交流会が開催されました。澆刺とした先輩達の様子は在校生に良い刺激となりました。

①企業毎に分かれて、先輩が会社紹介や自分の仕事の様子、これから就職するにあたっての心構えなどを経験に基づいて在校生に紹介。

②ディスカッション



企業別説明



ディスカッション



先輩の皆さん

卒業生参画活動

6、南信工科短大への支援事業

その他様々な南信工科短大の行事、取り組みに積極的に参画し、研究の促進、学生のモチベーションアップ、会員と南信工科短大との連携などを図りました。

1) 研究補助金支援

以下3件の応募を受け支援をしました。(ページ17~19、添付資料1)

- ①鮎沢俊輔講師 ・テーマ「サファイヤ基板表面におけるルビー結晶成長に及ぼす育成温度の影響」
 - ・金額 194,700円
- ②中島一雄准教授 ・テーマ「3Dプリンタを活用した樹脂型等に関する研究」
 - ・金額 182,886円
- ③矢崎美彦准教授、湯本一彦講師
 - ・テーマ「マレットゴルフスティックの開発」
 - ・金額 177,650円

支援金額合計 555,236円

2) 企業研究会へ参画

会員企業と学生(1年生)のマッチングを促進するために計画され、多くの会員企業が参加しました。

- ①開催日 2月12日、13日、14日
- ②場所 南信工科短大、学生ホール
- ③参加 会員企業 61社(対前年6社増)



3) インターンシップ受け入れ

- ①開催日 1月~2月
- ②場所 各会員企業現場にて
- ③参加 会員企業42社
南信工科短大生64名(延べ)

4) その他

- ①学校情報の発信
 - ・入試情報、イベント情報、事業実施結果情報など
- ②会員募集 平成26年12月設立時 124会員
令和2年 3月時点 176会員
- ③会費の徴収・各種案内・新聞広告などの情報発信など
- ④HP運営 ULR <http://www.nanshinkotan.ac.jp/shinkokai/>
- ⑤第3期卒業者への記念品贈呈
- ⑥卒業式 3月13日(金)
コロナウイルス対策により来賓不在での開催となりました。



7、その他、参加活動報告

1) 県政ランチミーティング

阿部県知事を囲み、南信工科短大での県政ランチミーティングが開催され、学校関係者、振興会関係者などが参加し、昼食を取りながら「当校の果たす役割と

今後のあり方」に対する有意義な意見交換がされました。

①日時 7月29日(月) 11:30~12:40

②参加者 長野県 阿部県知事
佐藤上伊那地域振興局長
高校 平澤弥生ヶ丘高等学校長
南信工科短大 大石校長、武久副校長
今井PTA会長
学生 榊山さん(男子学生)
武田さん(女子学生)
振興会 向山会長、伊藤(事務局)

③主な内容

- ・知事からは、意見を踏まえ、当校の受験者の増や施設・環境に対する助言の他、振興会支援のOB会発足による校外でのネットワークづくりにも期待を寄せられました。
- ・知事は、デジタルモールドを活用したアルクママグネットの製作体験をされました。



2) 理工チャレンジイベント

内閣府主催、上伊那広域連合共催による「地域から未来の理工系女子を」をテーマにしたイベントが開催され、南信工科短大・振興会が連携して協力をし、女性などの理工系への進路選択に期待を寄せました。

①日時 11月23日(土) 13:00~16:00

②会場 南信工科短大キャンパス

③参加者 生徒 33名、保護者 17名 計50名
学校 5高校、7中学校、8小学校
その他関係者

④内容

- ・基調講演 早大准教授 玉城 絵美さん
- ・職場紹介 大明化学工業(株)
丸山 友紀さん
- ・体験 3DCADによるモデリング
水溶液からリン酸二水素
アンモニウム結晶育成
無線ブロックを使った体感プログラム



*補足

本イベントは、内閣府が全国に開催地域の募集をし、上伊那広域連合を含め37地域が応募、内10地域が採択されて開催されました。